

WSUS の設定方法

Windows Update によるバッテリ充電制御アップデートの配信は、自動配信されるようになっていますが、WSUS を使用していた場合、通常（デフォルト設定）は、自動配信に設定されません。

これは、バッテリ充電制御アップデートがドライバ ※1 として配信されるためです。

したがって、WSUS を使用していて、Windows Update によるバッテリ充電制御アップデートを自動配信させる場合は、モジュールを更新対象として設定する必要があります。

以下、WSUS の設定方法について記載します。

※1 最新の配信名

Windows 7 : サポート終了しました。

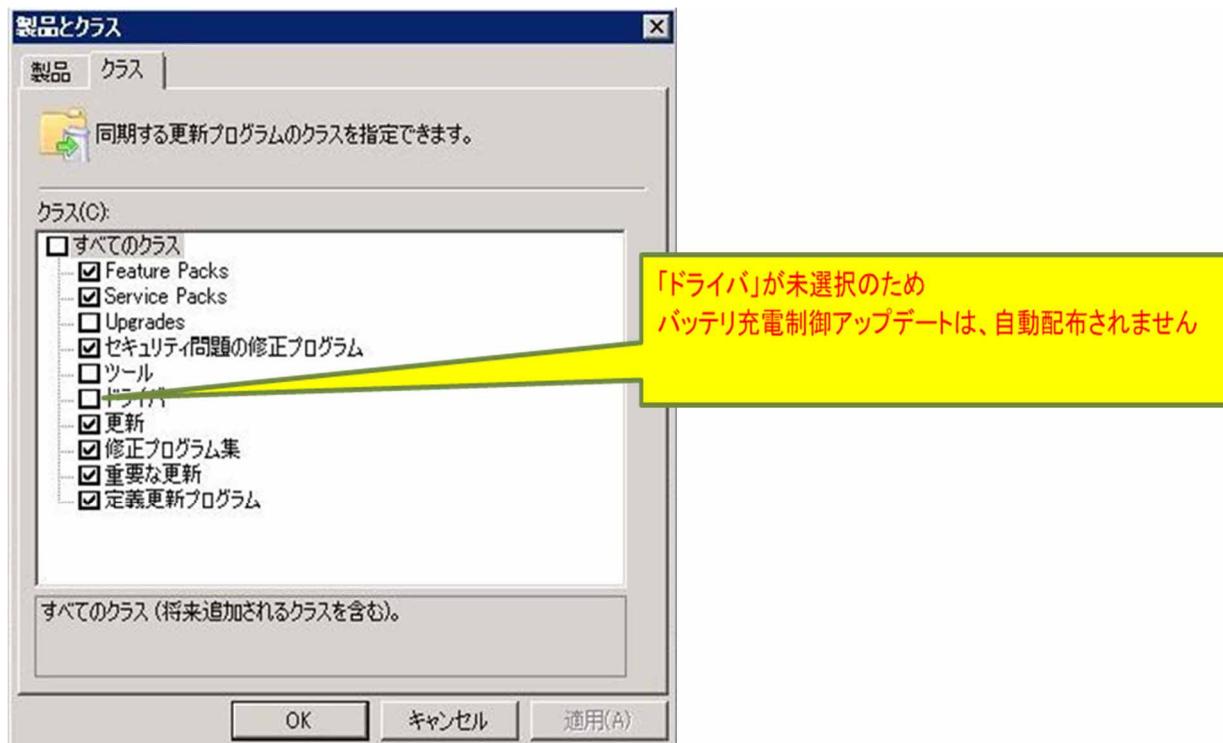
Windows 8.1 : FUJITSU - System - 1.60.81.0

Windows 10 : FUJITSU CLIENT COMPUTING LIMITED - System - 2.60.100.0

1. ドライバの適用について

バッテリ充電制御アップデートは、更新するクラスとしては「ドライバ」になり、

WSUS の初期値では選択されていません。したがって、WSUS の設定が必要になります。



2. WSUS(Windows Software Update Services)設定手順

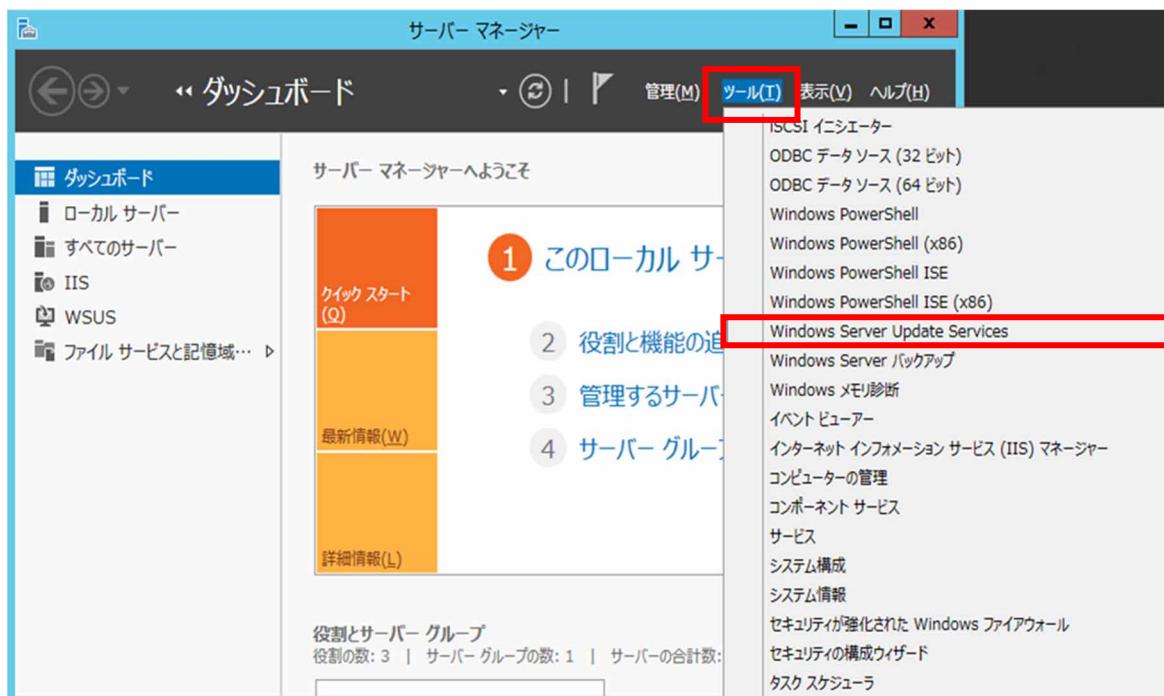
WSUS でバッテリ充電制御アップデートを設定する手順を以下に記載します。

下記、説明に使用したサーバ OS は"Windows Server 2012"を例にしていますので、ご利用の OS に読み替えてください。

※WSUS の構築に関する手順は割愛させていただきます。

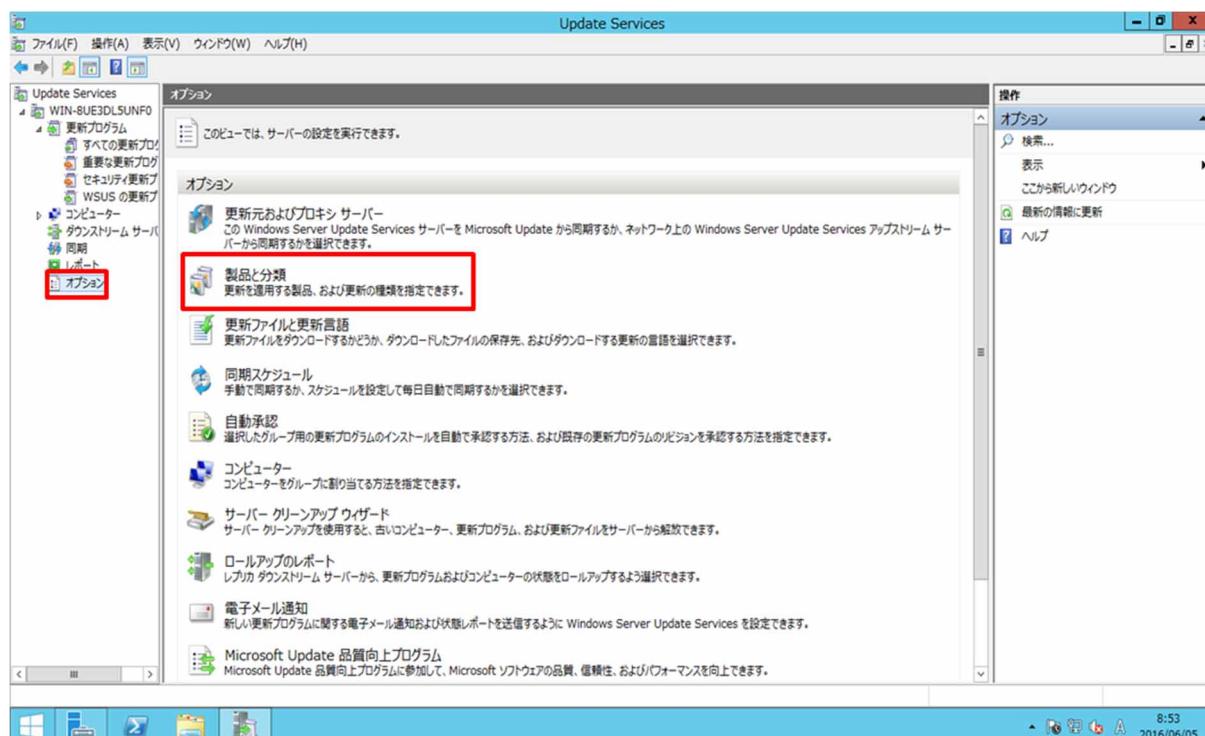
【手順 1】"サーバー マネージャー"から「Windows Server Update Services」を起動

手順：サーバー マネージャー > ツール > Windows Server Update Services



【手順 2】"オプション"から「製品と分類」を選択

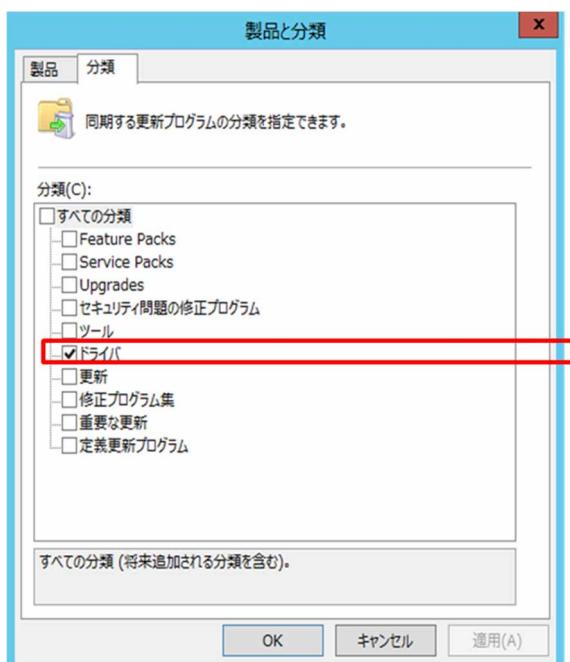
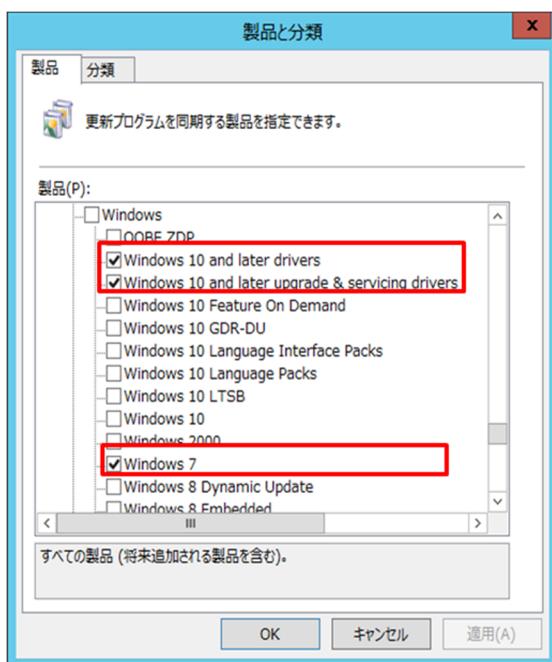
手順：オプション > 製品と分類



【手順3】「製品」タブで配信したいOS種類、「分類」タブで「ドライバ」を選択

手順：「製品」タブ > 配信したいOSにチェック > 「分類」タブ > ドライバ

製品



【手順4】WSUSサーバーを同期

手順：オプション > 同期スケジュール > 手動または自動のどちらで同期するかを選択

【手順5】「すべての更新プログラム」のドライバ一覧から使用製品(OS)に合わせて以下を含むタイトルを選択

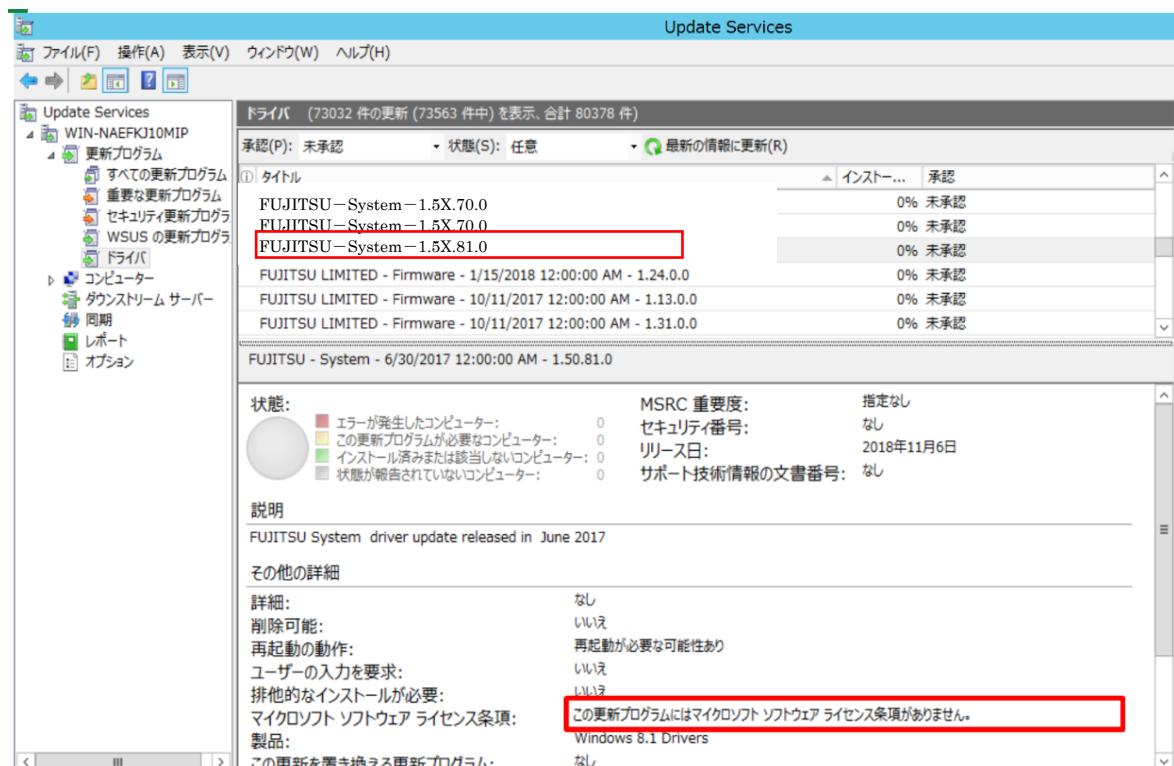
(以下のXには、0～9の数字が入ります)

Windows 7 : サポート終了しました。

Windows 8.1 : FUJITSU - System - 1.60.81.0

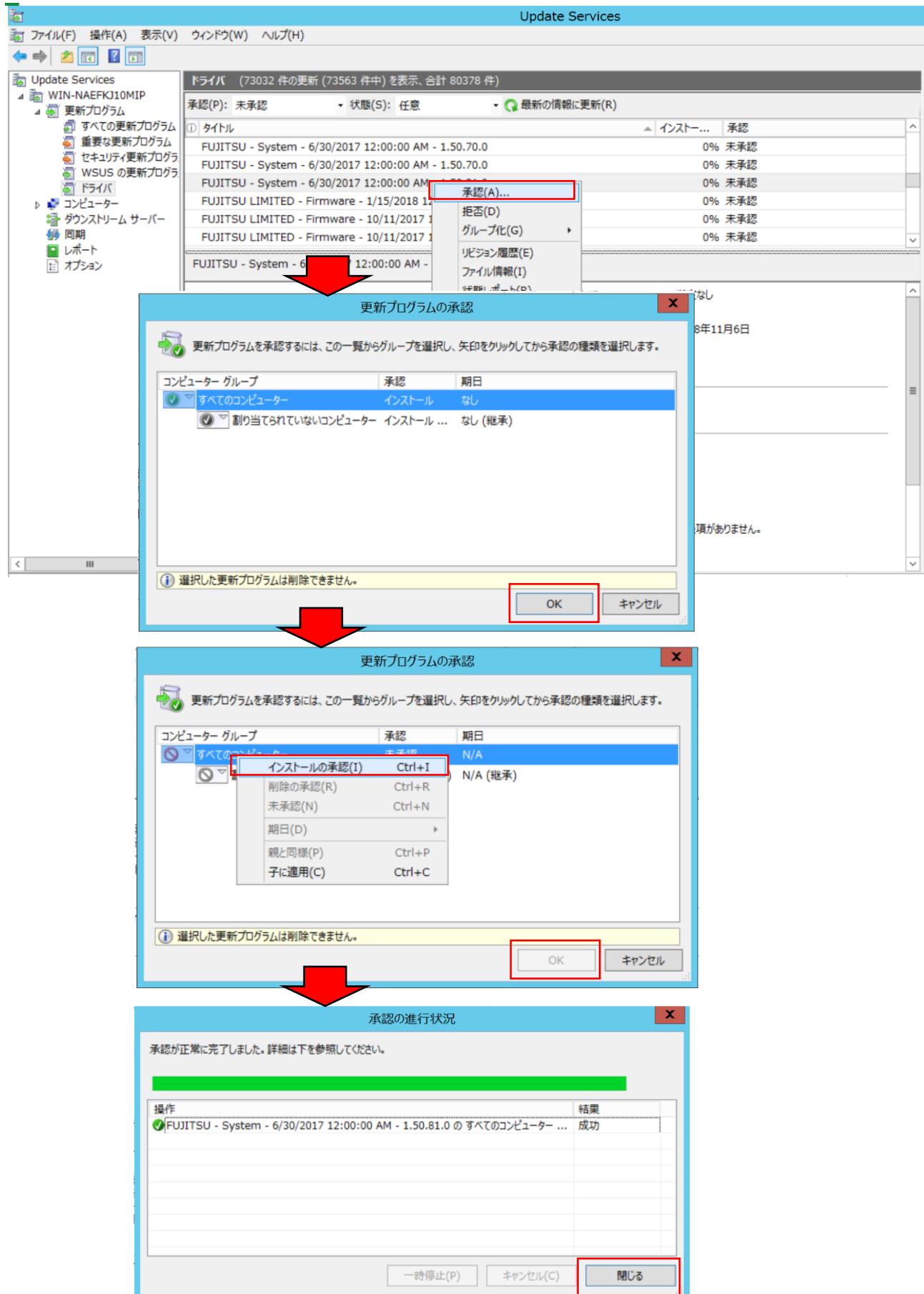
Windows 10 : FUJITSU CLIENT COMPUTING LIMITED - System - 2.60.100.0

同じ製品(OS)で同じタイトルがある場合は、リリース日が新しいものを選択ください。



【手順6】選択した「更新プログラム」を承認および展開する

手順：選択した更新プログラムを右クリック > 承認 > 更新の承認 > インストールの承認 > OK > 閉じる



【手順7】異なるOSのプログラムがあれば手順6を実施

【手順8】承認したドライバのダウンロードが完了されるまで待つ



以上